



目次

2020年に向けた愛媛大学図書館ビジョン	2
三輪田米山名品展	3
明治150年ミニ展示「没後100年・坊っちゃん列車生みの親 小林信近と松山の産業遺産」	3
図書館サポーター（LS）と館長の座談会	4
第8回大学図書館学生協働交流シンポジウム	4
「ブックハンティング2018」を実施しました	5
学生にすすめるこの1冊	5
貸出ランキング【2018年上半期】	6
シリーズ学部資料室紹介(3)：社会共創学部	8
中央図書館・農学部分館の貸出期間変更(試行)	8
文献複写料等の科研費での支払方法の変更	9
中央図書館からのお知らせ	9
医学部分館からのお知らせ	10
農学部分館からのお知らせ	11
図書館日誌	12

2020年に向けた愛媛大学図書館ビジョン

平成28年6月16日(木)、17日(金)の両日、仙台市で開催された第63回国立大学図書館協会総会において、「国立大学図書館機能の強化と革新に向けて～国立大学図書館協会ビジョン2020～」が採択されています。

このことを受けて、本学図書館でも以下のとおり「愛媛大学図書館ビジョン」を制定しております。

このビジョンは、情報環境や学術コミュニ

ティが急激に変動しつつあるなかで本学図書館が託された役割を認識したうえで、協会のビジョンを達成するための具体的な内容を記述し協会とともに行動していく決意を表明したものとなっております。

図書館として、このビジョンの達成のために努力してまいりますので、利用者みなさまにおかれましても、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

機能強化と革新に向けた3つの重点領域と図書館の目標

重点領域1. 知の共有：〈蔵書〉を超えた知識や情報の共有

知の共有のための3つの目標と愛媛大学の取組

- 目標1) 教育研究成果の発信、オープン化と保存
- 目標2) 出版された資料の整備と利用
- 目標3) 知識や情報の発見可能性の向上

愛媛大学の取組 オープンアクセス、オープンサイエンス化と情報の発見可能性の向上

- ・愛媛大学機関リポジトリを利用した情報発信
- ・JAIRO Cloudへの参加とresearchmapと連携したシステムの構築
- ・地域関連資料の積極的な収集及びそれらを活用した企画展示の実施
- ・次世代OPAC(ディスカバリーサービス)運用による情報の発見可能性の向上
- ・学生全員への広範囲な図書館利用ガイダンスに加え、目的を絞ったガイダンス及び情報リテラシー教育の実施

重点領域2. 知の創出：新たな知を紡ぐ〈場〉の提供

知の創出のための2つの目標と愛媛大学の取組

- 目標1) 知を創出する場の拡大・整備・提供
- 目標2) 社会に開かれた知の創出・共有空間の提供

愛媛大学の取組 施設・設備の整備

- ・中央図書館及び分館の利用者スペースや資料保存スペースの整備を行い知の創出環境を拡充
- ・所蔵資料や収蔵物の展示(公開)及び電子化による公開の実施
- ・ステークホルダーへの積極的な情報提供と共有空間の提供
- ・国際交流協定校等との交流の実施

重点領域3. 新しい人材：知の共有・創出のための〈人材〉の構築

新しい人材を構築するための2つの目標と愛媛大学の取組

- 目標1) 新たな人材の参画
- 目標2) 図書館職員の資質向上

愛媛大学の取組 人事・人材育成

- ・他部局との教職協働による企画展示の実施
- ・高度な専門性を持った図書館職員を育成するための環境と評価制度の構築
- ・学術資料に関する専門知識に加え、変化する環境の中で必要とされる新たな知識やスキルの修得

(参考)「国立大学図書館機能の強化と革新に向けて～国立大学図書館協会ビジョン2020～」
<http://www.janul.jp/j/organization/regulations/janul-2020vision.pdf>

三輪田米山名品展

教育学部、ミュージアム、図書館の主催で平成 30 年 4 月 4 日（水）から 7 月 30 日（月）まで、愛媛大学ミュージアム第 2 常設特別展示において、「三輪田米山名品展」を開催し、図書館所蔵の屏風作品 4 点を含む計 10 点の作品を展示、明治期の伊予松山久米の神官であった三輪田米山の独自性と多様性に富んだ書を紹介しました。特に、図書館が所蔵する六曲一双屏風は、全 12 幅に大きな漢字二文字ずつがずらりと並ぶ圧倒的迫力で、来館者は米山書の世界に魅了されていました。

なお、展示に多様性を持たせるため、10

点のうち 4 点は個人所蔵の初公開作品（「清」「言也」「無事」「魚游於水 鳥游於雲（魚水に遊び、鳥雲に遊ぶ）」）を加えた構成としました。



明治 150 年ミニ展示「没後 100 年・坊っちゃん 列車生みの親 小林信近と松山の産業遺産」

中央図書館では、平成 30 年 7 月 17 日（火）～8 月 31 日（金）の間、明治の産業に造詣の深い社会共創学部山口ゼミの協力を得て、本ゼミの研究活動の成果及び関連図書の展示を行いました。

伊予鉄道会社の創立者である小林信近の業績や伊予鉄道に開設に関する資料、伊予鉄沿線の風景・松山の産業遺産の写真等、視覚的にも知識的にも興味深い展示となりました。

オープンキャンパスの開催日である 8 月 7 日（火）12 時～、13 時～には、学生による展示解説が行われ、展示解説への参加者からは質問が相次ぎ、熱心なやりとりが交わされていました。

参加者からは「図書館といういろんな人

が訪れる場所に展示することで、通りすがりの人がふと目に入るような仕組みになっている。これをきっかけに、郷土に愛着を持つ人が増えると思う。また、学生が研究の成果を発表するという試みは、学生らしさもあり新鮮で、話の内容も面白かった。」との感想をいただきました。



図書館サポーター（LS）と館長の座談会

平成30年7月19日（木）に愛媛大学学生ボランティア団体の一つであるLSと館長が座談会を行いました。

LSは、本座談会の前に利用者参加型の七夕企画を行っており、それを通して本学学生の図書館への要望を集め、LS内でも意見を出し、話し合いを行った上で参加しました。

LSからは、グループ学習室ではエアコンの温度調整ができるようにしてほしい、図書の貸出延長に対応してほしい等の要望や、研究室所蔵の本を借りる際の戸惑い、書庫利用時に感じる不安等、率直な感想や質問があがり、館長と和やかな話し合いが行われ、充実した座談会となりました。

第8回大学図書館学生協働交流シンポジウム

平成30年9月6日（木）、7日（金）広島大学東広島キャンパスにて第8回大学図書館学生協働交流シンポジウムが開催され、本学からはLS4名と図書館職員1名が参加しました。

9月6日は、「教職員から学生へ、先輩から後輩へ、図書館ガイダンス」という題目で在学学生による新入生図書館ガイダンスの事例を紹介した基調講演、12大学13団体による図書館サービスやイベント等の事例発表、24大学27団体によるポスターセッションがありました。ポスターセッションではLSが日々の活動や図書館利用促進イベント等を記したポスターの前で、参加者からの質問に丁寧に答えていました。



9月7日は、ワークショップと広島大学

中央図書館見学がありました。

ワークショップ「みんなで考えよう！一活動の悩み・企画提案一」では、小グループに分かれて、図書館活動の不安や悩みの解決方法、新しい企画等について意見交換を行い、最後に全体発表を行いました。広島大学中央図書館見学では、広い空間、特別コレクションの充実、自動書庫という最新の設備に感心しつつ、本学図書館でも参考にできそうな館内掲示や図書館発行の情報誌などを見ることができました。



シンポジウムへの参加は、他大学の学生や教職員との横のつながりや様々な図書館活動へのヒントを得ることができ、実りの多いものとなりました。

「ブックハンティング2018」を実施しました

学生・院生のみなさんが選書人(ブックハンター)となって図書館に置きたい本を選ぶ企画「ブックハンティング」を6月に実施しました。

今年は合計で197冊の図書が選ばれ、新着図書コーナーでの展示や書架への配置を行っています。ぜひご利用ください。



【中央図書館・農学部分館(合同)】

- ・ハンター：11人(リスト提出者含む)
- ・開催日：平成30年6月22日(金)
- ・場所：ジュンク堂書店松山店
- ・当日参加できなかった人のためのリスト提出期限：6月25日(月)
- ・購入冊数：106冊

【医学部分館】

- ・ハンター：13人
- ・開催日：平成30年6月7日(木)、6月8日(金)
- ・場所：重信キャンパス内の書店
- ・購入冊数：91冊

学生にすすめるこの1冊



書名：喪の途上にて
著者：野田正彰
出版：岩波書店、2014年
所蔵：中央館 080/IG/S269
【法文学部 教授 小佐井良太】

現代日本社会における「死別の悲しみ」の扱われ方を知る上で必読の書。

せず、生物がなぜ老化するのもも解明されていません。本書は、「老化」とは何かについてこれまでの老化研究について紹介するとともに、「老化」は進化のトレードオフであるという新たな考えを提唱しています。生物学の書であるとともに哲学的でもあり、ぜひ若い学生達に読んでもらいたいと思います。



書名：老化という生存戦略
著者：近藤祥司
出版：日本評論社、2015年
所蔵：中央館・医分館 491.358/KO
【医学部 教授 山下政克】

近年の超高齢化社会の到来により「老化」について考える機会が増えています。しかし、実は「老化」の明確な定義はまだまだ存在



書名：会社の老化は止められない。
著者：細谷功
出版：日本経済新聞出版社、2016年
所蔵：中央館・医分館 335/HO
【医学部 教授 山下政克】

組織の老化について生物の老化と対比させながら面白く書かれています。ぜひ「老化という生存戦略」とあわせて読んでほしい

と思います。



書名：ビジュアル音声学

著者：川原繁人

出版：三省堂、2018 年

所蔵：中央館 801.1/KA

【英語教育センター 准教授 中山晃】

『「あ」は「い」より大きい！？』の著者が、満を持して、大学の専門書として音声学の教科書を出版しました。

著者はこれまで、音声学という場合によってはとっつきにくいと感じられる学問の垣根を下げることで、同分野への興味・関心を引くことに注力されてきましたが、今回のこの「ビジュアル音声学」では、しっかりと音声学の基礎を網羅するように作り込ま

れています。

一般的に音声学と聞くと、文系の学問であって、数式とは無縁のような感じに受け取られますが、本書を読むと、調音音声学や音響音声学、知覚音声学など、理系基盤の知識が必要な学問であることがわかり、文系・理系というカテゴリーが本分野においては意味をなさないということを認識させられます。





私たち人間の「音声コミュニケーション」の心的システムを、専門用語を多用しながらも、図やグラフなど、視覚的にわかりやすい形で解説してくれます。

音声学の専門書ではありますが、様々な分野の学生さんに読んでもらいたい一冊です。

貸出ランキング【2018 年上半期】

2018 年 1 月から 6 月の間に学生からよく借りられた本をご紹介します。

【全学部】

	96	Organic chemistry : study guide and solutions manual / Paula Yurkanis Bruice ; with contributions by Jess Jones. -- 化学同人, 2014.
	17	ボルハルト・ショアー現代有機化学問題の解き方 / N.E.Schore [著]. -- 第 6 版. -- 化学同人, 2011.
	15	デイリー六法 / 佐藤幸治 [ほか] 編 ; 2018 平成 30 年版. -- 三省堂, 2017.
	15	細胞の分子生物学 / Bruce Alberts [ほか] 著. -- 第 6 版. -- ニュートンプレス, 2017.

【法文学部】

1	デイリー六法 / 佐藤幸治 [ほか] 編 ; 2018 平成 30 年版. -- 三省堂, 2017.	3	中国歴史地図 : Historical atlas / 朴漢濟編著 ; 吉田光男訳. -- 平凡社, 2009.
2	租税法 / 金子宏著. -- 第 22 版. -- 位 弘文堂, 2017. -- (法律学講座双書).		

【教育学部】

-
- 1 心理学のための質的研究法入門 :
位 創造的な探求に向けて / C. ウィリ
 ッグ著. -- 培風館, 2003.
-
- 2 詳説世界史 : 世界史 B / 木村靖二
位 [ほか] 著. -- 山川出版社, 2013.
-
- 3 中学社会 : 公民的分野 / 林敏彦
位 [ほか] 著. -- [見本版]. -- 日本文教
 出版, 2015.
-

【社会共創学部】

-
- 1 黄色いアイリス / アガサ・クリステ
位 ー著. -- 早川書房, 2004. -- (ハヤ
 カワ文庫 ; 5420).
-
- 2 こわれた腕環 / ル=グウィン作. --
位 岩波書店, 2006. -- (ゲド戦記 / ル=
 グウィン作 ; 清水真砂子訳 ; 2).
-
- 3 大洲・八幡浜・西予・喜多・西宇和の
位 今昔 : 保存版. -- 郷土出版社, 2011.
-

【理学部】

-
- 1 エッセンシャル発生生物学 /
位 Jonathan Slack 著. -- 改訂第 2 版. --
 羊土社, 2007.
-
- 2 ボルハルト・ショアー現代有機化学
位 問題の解き方 / N.E.Schore [著]. --
 第 6 版. -- 化学同人, 2011.
-
- 3 ギルバート発生生物学 / Scott F.
位 Gilbert 著. -- メディカル・サイエン
 ス・インターナショナル, 2015.
-

【医学部】

-
- 1 医学生・研修医のための神経内科学
位 / 神田隆著. -- 中外医学社, 2008.
-
- 2 脳・神経 / 医療情報科学研究所編. -
位 - 第 2 版. -- Medic Media, 2017. --
 (病気がみえる; v. 7).
-
- 3 標準病理学 / 北川昌伸, 仁木利郎
位 編集. -- 第 5 版. -- 医学書院, 2015. -
 - (Standard textbook).
-

【工学部】

-
- 1 Organic chemistry : study guide and
位 solutions manual / Paula Yurkanis
 Bruice ; with contributions by Jess
 Jones. -- 化学同人, 2014.
-
- 2 鉄鋼材料の科学 : 鉄に凝縮された
位 テクノロジー / 谷野満, 鈴木茂著. -
 - 内田老鶴圃, 2001. -- (材料学シリ
 ーズ).
-
- 3 化学工学概論 / 水科篤郎, 桐栄良三
位 編. -- 産業図書, 1979.
-

【農学部】

-
- 1 生態系サービスと人類の将来 : 国
位 連ミレニアムエコシステム評価 /
 Millennium Ecosystem Assessment
 編. -- オーム社, 2007.
-
- 2 土壌肥料用語事典 / 藤原俊六郎 [ほ
位 か] 編. -- 新版第 2 版. -- 農山漁村
 文化協会, 2010.
-
- 3 森林飽和 : 国土の変貌を考える /
位 太田猛彦著. -- NHK 出版, 2012. --
 (NHK ブックス ; 1193).
-

シリーズ学部資料室紹介(3)：社会共創学部

社会共創学部の資料室について紹介します。

社会共創学部は、2 年前に新設した学部です。そのため、所蔵している資料は現時点ではあまり多くはありません。

図書は、基本的に各教員研究室に所蔵されています。また、図書館の蔵書検索 (OPAC) の所蔵表示も各教員名で表示されます。

社会共創学部事務室は、総合研究棟 2 (323, 324) にあります。資料室の利用はこちらの事務室で手続きを行ってください。

資料室は、違う建物の「教育研究棟 1 (共

通議棟 B の隣)」2 階にあります。

教員の研究室も主のこの建物の 3 階と 4 階に集中しています。案内板は各フロア中央にあります。

所蔵表示 (略称)	正式名称
共・社会共	社会共創学部共通
共・社会共創学部	社会共創学部事務室
共・産業マ	社会共創学部 産業マネジメント学科

中央図書館・農学部分館の貸出期間変更(試行)

図書館システムの更新に伴い、平成 30 年 8 月 27 日(月)から貸出期間を次のとおり変更 (試行) します。試行期間は、平成 31 年 3 月末までです。

【対象】

中央図書館・農学部分館

【期間】

(変更前)

3 週間 (延長なし)

(変更後)

2 週間 (愛媛大学学生と教職員は **1 回のみ**延長手続きをした日から **2 週間延長可**)

【貸出延長の方法】

蔵書検索 (OPAC) から手続きができます。



【注意】

延滞中の図書が 1 冊以上ある場合又は罰則期間適用中の場合は延長できません。また、予約が入っている場合や卒論貸出など特別な貸出では延長できません。

文献複写料等の科研費での支払方法の変更

内部取引の対象財源の変更に伴い、平成30年8月24日（金）から文献複写料等の科研費での支払い方法を次のように変更しました。

【対象】

科学研究費補助金（直接）で支払う、文献複写料・学外から図書を借用する際に発生する費用。

【支払方法】

（変更前）

科学研究費補助金（直接）は私費扱い。図書館に一旦現金で支払い、発行されるレシートにより立替払申請を行う。

（変更後）

科学研究費補助金（直接）は公費（外部資金）扱いとし、他の公費と合わせて内部取引とする。

ウェブフォーム経由で申し込む際は、「公費」にチェックし、予算費目は「その他」を選択。プロジェクト名称・コード等も入力。

中央図書館からのお知らせ

グループ学習室の予約

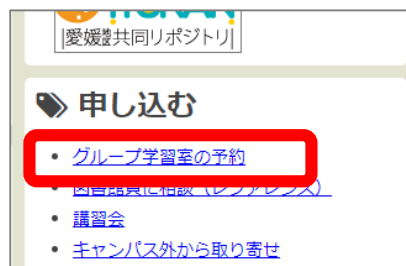
図書館システムの更新に伴い、平成30年8月27日（月）から、グループ学習室の予約方法が変わりました。

（変更前）学内ネットワークからのみ予約

ネット予約は学生のみ

（変更後）学外ネットワーク（スマホや自宅のパソコン）からも予約可

ネット予約は、学生・教員



「A to Z 選抜総選挙～雑誌入れ替え戦！」結果報告

平成29年10月6日（金）～12月22日（金）の期間、中央図書館2階新着雑誌コーナーで、教養雑誌・文芸誌・コンピュータ関係・趣味的な雑誌・週刊誌雑誌を対象としたアンケート「A to Z 選抜総選挙～雑誌入れ替え戦！」を実施しました。

このアンケートの結果を参考に検討した結果、以下の雑誌の新規購読及び購読中止が決定しました。



【新規購読】 平成30年7月～

- ・社会と調査
- ・MdN
- ・MONKEY
- ・パリティ
- ・観光白書

【購読中止】

- ・サンデー毎日 平成30年10月～
- ・週刊朝日 平成30年10月～
- ・週刊新潮 平成30年10月～
- ・防衛白書 平成30年7月～
- ・India today 平成31年1月～

エレベータのリニューアル

平成30年8月26日(日)から9月2日(日)の間、エレベータ工事を行いました。利用者の方には工事でご迷惑をおかけしましたが、無事工事を終え、木目調の素敵なエレベータに生まれ変わりました。



大学生のインターンシップ

平成30年9月3日(月)から9月14日(金)まで、2名の学生(研修生)が図書館でインターンシップ研修を行いました。研修生は、毎日開館・閉館準備を行うとともに、「図書業務を知る」として、各部署を回り様々な仕事を体験しました。また、一から組み立てた「働く」応援コーナーの企画では、周りの職員の意見を聞きながら試行錯誤し、無事、展示(平成31年1月～2月展示予定)まで完成させることができました。

起案から展示までのつながりを実感し、自身の成長につながられたようです。



医学部分館からのお知らせ

ScienceDirect トランザクション講習会を開催

実施会場：医学部総合教育棟組織実習室

実施日時：平成30年8月30日(木) 17:30~19:00

対象：医学系研究科の大学院生及びそれ以外の学生・教職員



医学部分館では、ELSEVIER社から講師を招き、大学院特別講義の一環として、今回初めて「前払いトランザクション」の講習会

を開催しました。

トランザクションとは、ELSEVIER社が提供する世界最大のフルテキストデータベース

ス「ScienceDirect」から、非購読タイトルのフルテキストを論文単位で購入する方法です。

講習会では、トランザクションを活用した文献へのアクセス方法に関する説明のほか、同じく ELSEVIER 社が提供する文献管理・研究者間のコミュニケーションツール「MENDELEY」及び世界最大級の抄録・引用文献データベース「Scopus」に関する説

明がありました。

また、参加者からも、利用頻度の高い PubMed からの文献入手方法に関する質問が多く出るなど、充実度の高い講習会となりました。

なお、講習会の配付資料を医学部分館 1 階に用意しておりますので、興味のある方、詳細を知りたい方はご自由にお取りください。

農学部分館からのお知らせ

平成 30 年 7 月豪雨の被害状況

平成 30 年 7 月 6 日（金）17 時頃、農学部分館地下の閉架書庫において排風機周囲から漏水が発生し、同時に床に 1cm 程度浸水が発生しました。

排風機周囲からの漏水を止める作業を行った後も、他の経路からと思われる雨水の浸入は続いていました。同日 18 時過ぎ頃、雨水を汲み上げるポンプを稼働させたことにより、ポンプによる排水量が雨水の浸入量を上回ったことで床の浸水がおさまり、20 時頃には水がひいて、水たまりがところどころに残っている程度になりました。

同日 20 時過ぎ頃までに、応急処置として、雨水の浸入経路と思われる書庫北側外の側溝からの雨水の浸水を防止するために側溝内に土嚢を入れる措置を行いました。また、側溝への雨水の流入を防止するため、屋上にある雨どいの導水口を雑巾等で塞ぐ措置を行いました。

しかしながら、6 日（金）夜から翌 7 日（土）朝にかけて、当方の想定を大幅に超える雨が降り続いたことにより、上記の応急

処置を行った箇所から雨水が浸入し、ポンプの排水能力を著しく上回ってしまったため、翌 7 日（土）朝の時点では 40cm 程度の浸水となりました。



荷物用エレベーターが冠水により停止したこと、水没した図書が膨らんで書架から抜けなくなったことにより搬出作業が遅れたため、水没した図書から発生したカビが地下の閉架書庫全体に広がり、保管していたすべての図書 17,592 冊のすべてを汚損・亡失することとなりました。

気象庁の記録によると、松山市の 7 月 6 日の降水量は 206.0 ミリ、7 月 7 日の降水量は 108.5 ミリでした。

図書館日誌

4月4日	三輪田米山名品展（愛媛大学ミュージアム第2常設展示室）～7月30日
19日	第65回中国四国地区大学図書館協会協議会総会（島根県民会館）
20日	第45回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会（島根県民会館）
24日	Visible Body on Ovid 講習会（医学部）～25日
5月8日	CINAHL 講習会（医学部）
6月1日	平成30年度第1回図書館委員会
5日	Scopus 講習会 ～6日
7日	ブックハンティング2018（医学部）～8日
11日	平成30年度第1回医学部分館図書委員会
14日	第65回国立大学図書館協会総会（京王プラザホテル札幌）～15日
15日	平成30年度教科書展示会～28日
18日	平成30年度第1回農学部分館図書委員会
22日	ブックハンティング2018（城北・樽味合同）
27日	愛媛地区大学図書館協議会総会（松山大学）
28日	職場体験受入（附属中学校2年生2名）
7月2日	平成30年度大学図書館職員長期研修（筑波大学）～13日
	医学部分館蔵書点検～11日
17日	明治150年ミニ展示「没後100年・坊っちゃん列車生みの親 小林信近と松山の産業遺産」～8月31日
19日	館長とLS（SCV.図書館サポーター）の座談会
8月2日	第55回愛媛県図書館講習会（松前総合文化センター）
17日	平成30年度全国書誌データ・レファレンス協同データベース利活用研修会（国立国会図書館関西館）
20日	中央図書館蔵書点検～21日
21日	Ovid EBM Reviews 講習会（医学部）
27日	新図書館システム稼働
30日	ScienceDirect トランザクション講習会（医学部）
9月3日	インターンシップ研修生受入（2名）～14日
6日	第8回大学図書館学生協働交流シンポジウム（広島大学）～7日

愛媛大学図書館「図書館だより」第 105 号 2018 年 10 月 1 日発行

編集：館報編集委員会

発行：愛媛大学図書館 〒790-8577 松山市文京町3番 TEL (089)927-8845